



# 日本多発性硬化症協会

(略称日本MS協会)

【第1回市民公開講演会と親睦交流会】

快晴の天気にもぐまれた3月25日(日曜日)、東京スカイツリーがすぐ近くに見える浅草、台東区民会館の9階、特別会議室にて第1回市民公開講演会は行われました。当日の朝から会場準備に取り掛かり、予定の午後1時講演会がスタート致しました。プログラム通り、日本多発性硬化症協会、井形会長ご挨拶、順天堂大学大学院客員教授、田平先生の『多発性硬化症とは』のご講演。そして、国立精神・神経医療研究センター病院、院長、糸山先生の『多発性硬化症(MS)と視神経脊髄炎(NMO)』のご講演。引き続き、平成23年度調査研究助成に決定しているお2人の先生の表彰が井形会長により執り行われました。受賞を受けるのは国立精神・神経医療研究センター神経内科、千原先生と千葉大学大学院、神経内科の鶴沢先生です。そして、千原先生の『視神経脊髄炎における未熟形質細胞の役割』、鶴沢先生の『視神経脊髄炎の髄液IL-6の経時的变化に関する研究』の講演が行われました。次に、国立精神・神経医療研究センター、神経研究所免疫研究部、部長、山村先生からご挨拶。その後、当日ご参加の専門医の各先生を囲み親睦会に移りました。各先生を中心にいろいろな意見を交換、また様々な質問等、有意義な時間が過ぎました。こうして日本多発性硬化症協会主催の第1回市民公開講演会と親睦交流会は多くの皆様のご協力、ご支援、ご参加により盛況に終了することができました。本当にありがとうございました。

ご支援を頂きました特別非営利活動法人MSキャビン様、全国多発性硬化症友の会様には大変お世話になりました。誠にありがとうございます。

また、ご寄付を頂きました各製薬会社の皆様方に御礼を申し上げます。

ご講演を頂きました糸山先生、田平先生、鶴沢先生、千原先生、ご挨拶を頂きました井形会長、山村先生、ご参加くださいました千葉大学の森先生、そして、ご参加くださいました各製薬会社の方々、一般の方々、皆様に深く深く感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。来年は『第2回講演会と親睦会』となります。

次回も皆様何卒ご参加の程よろしくお願い申し上げます。



(会場の区民会館9階、特別会議室)



(井形会長のご挨拶)